令和８年度 横浜市こども青少年局 主催

保育士等キャリアアップ研修（横浜市主催）

本研修は、処遇改善等加算区分３、及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修です。

令和８年度 神奈川県指定

園内研修リーダー育成研修

（保育士等キャリアアップ研修・マネジメント研修）

開催要項

園内での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を、より職員が主体的に学びあえる場としたいと考えている方を対象とした研修を開催します。この研修は、講義とグループワークを中心に行うほか、公開保育も取り入れ、実践につなげることを目的とします。

◆日程・会場／開催形式： ＊第１～５回の講義は 14:30～17:00 です

回	日にち	会場 ／ 開催形式	回	日にち	開催形式
1	６月１日(月)	花咲研修室 301・302	2	７月６日(月)	オンライン(Zoom)
3	８月 31 日(月)	横浜市技能文化会館	4	10 月 22 日(木)	オンライン(Zoom)
5	12 月 14 日(月)	横浜市技能文化会館	※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします		
公開保育	《９～12 月予定》公開保育(AM:公開保育 PM:協議会)に参加				
発表会	令和９年２月 26 日(金)14～17:00(時間は予定)		ミズキーホール(港北区民文化センター)		

◆講　師：

玉川大学　教授	大豆生田 啓友 氏	聖心女子大学　教授	髙嶋 景子 氏
関東学院大学　准教授	三谷 大紀 氏	合同会社子どもベース　代表	佐伯 絵美 氏
玉川大学　教授	岩田 恵子 氏	和泉短期大学　教授	松山 洋平 氏
昭和女子大学　准教授	浅見 佳子 氏		

◆受講対象者： ①～⑤すべてに該当する方

① 横浜市内の保育・教育施設に勤務し、かつ園内研修を企画運営する立場の保育士・幼稚園教諭・保育教諭（経験年数おおむね７年以上）　※ 園長・施設長等は対象外です

② 講義全５回 ＋ 公開保育（１園以上）＋ 発表会のすべての受講・参加ができる方

※ 公開保育の実施日は、９月頃に決定します。決定後、各園・施設で受講者が参加できるように調整してください。

③ 自園の保育及び園内研修を見直し、園全体の保育・教育の質向上を目指している方

④ 往還型研修（２枚目参照）のため、保育の実践事例を持ち寄り、保育実践のできる方

⑤ 開催要項２枚目の【ご確認いただき、ご理解・同意のうえ、お申込みください】の内容を確認し、理解・同意された方

◆定員・申込み： 80 名・「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト からお申込みください。

◎ 開催要項（全２枚）をよく読み、お申込みください。

◎ 受講者は、お申込み内容に基づき選考します。先着順ではありません。

◎ お申込みは、各園・施設で１名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

申込期間　４月 14 日(火)13:00～４月 21 日(火)13:00 まで【厳守】

※ 受講可否については、５月１日(金)までに、お申込み時の「利用者 ID(メールアドレス)」宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

【ご確認いただき、ご理解・同意のうえ、お申込みください】

◇申込期間後の受講希望者（受講決定後は受講者）の変更は、一切受付けできません。

◇申込みフォーム内の「園・施設の課題」「取り組みたいテーマ」等については、受講希望者が入力してください。公開保育の実施希望とともに、選考の参考にさせていただきます。

◇受講が決定したあと、受講者が直接確認できるメールアドレスを申請していただきます。

◇受講が決定した方は、第１回研修の際に、オンライン研修時に必要な本人確認用の顔写真を撮影します。

◇受講者情報（所属名・受講者氏名・職種）・まとめの内容を講師と共有します。

◎**修了証**： 次の[１]～[４]をすべて満たした方に『保育士等キャリアアップ研修 マネジメント研修』の修了証を交付します。

[１] **講義全５回を受講する**

[２] **公開保育(１園以上)に参加する**

本研修受講園の中から５園で公開保育を実施します。そのうち１園以上の公開保育への参加が必要です。公開保育は、第１部(AM:公開保育)・第２部(PM:協議会)の双方への出席をもって参加とします（下記【公開保育について】参照)。実施日は９月頃に決定・周知します。

[３] **発表会に参加する**

[４] [１]～[３]の受講後・参加後に、**まとめ等の課題を定められた期間内に提出する**

※ 欠席、または講義・公開保育・発表会の１開催につき **10分以上**の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません)。

【公開保育について】 ・お申込み時に、公開保育の実施希望の有無を伺います。

・公開保育は、こども・職員・保育が変化していく過程を共有します（園紹介や保育理念の共有等を目的としておりません)。

・実施園には、公開保育助言講師[＊]・Ｙサポ(横浜市保育・教育質向上サポーター／最大３名)が３回(予定)訪問し、保育・環境などへの助言・指導、打ち合わせを行います（３回目が公開保育実施日となります)。

・公開保育は、実施園現地で開催します（オンライン開催ではありません)。第１部(午前中)：公開保育、第２部(午後)：実施園・参加者との協議会で振り返りを行い、実施園・参加者共に学び合います。

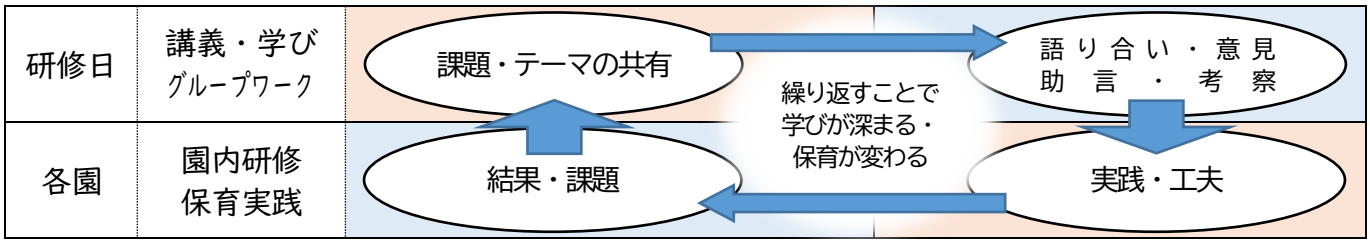
・公開保育実施園の受講者は、自園の公開保育とは別に、他園の公開保育への参加が必要となります。

・公開保育の実施は、本研修の受講者だけでは実施できず、園・施設としての理解・協力が必要となります。そのため、公開保育実施園の園長・施設長にも本研修をご受講いただき、受講者が学ぶ内容について、共通認識をお持ちいただくことが必要となります[☆]。

＊ 公開保育助言講師：本研修講師のうち、髙嶋氏・岩田氏・松山氏・三谷氏・浅見氏 が担当されます。

☆ 「園内研修の実施に向けた施設長研修」として、園内研修リーダー育成研修の第１～４回の受講が必要となります（過年度に修了歴のある園長・施設長は任意とします)。

◎ 往還型研修とは？



◇ 令和９年度より『Ｙサポ（横浜市保育・教育質向上サポーター）認定』の要件が変更となります。 ※詳細は別紙参照

・Ｙサポについては、「Ｙサポ（横浜市保育・教育質向上サポーター）」サイトをご覧ください。

こども青少年局
保育・教育支援課
人材育成係
TEL 045-671-2397

別紙

令和８年４月

令和９年度からの「Ｙサポ認定」の研修修了要件変更について

横浜市こども青少年局
保育・教育支援課

令和９年度から「Ｙサポ（横浜市保育・教育質向上サポーター）認定」要件のうち、研修修了要件が変更されます。

【変更後の研修修了要件】
次の［１］の研修を修了し、かつ［２］の研修を修了していること
［１］横浜市こども青少年局・保育・教育施設向け職員等研修・研究における「往還型研修」のうち次のＡ～Ｃのいずれか
Ａ：「園内研修リーダー育成研修」（平成 28 年度～）
Ｂ：「乳児保育実践研修（保育士等キャリアアップ研修・乳児保育分野）」（平成 29 年度～）
Ｃ：「幼児教育実践研究（保育士等キャリアアップ研修・幼児教育分野）」（平成 29 年度～）
［２］「園内研修リーダーフォローアップ研修」（平成 30 年度～）

※ 研修修了要件以外の要件（次のⅠ・Ⅱ）については、現時点での変更はありません（詳細は、令和９年３月頃公開予定の募集案内をご確認ください）。
Ⅰ：自園での園内研修、公開保育を自身が主となり実施した経験があること
Ⅱ：他施設の園内研修、公開保育等の支援を行う資質があると施設長が認めるもの

また、令和９年度 Ｙサポ認定要件の変更に伴い、令和８年度から「園内研修リーダーフォローアップ研修」の受講対象を変更（拡大）いたします。
≪受講対象≫
次の研修の修了者
・過年度「園内研修リーダー育成研修」
・過年度「乳児保育実践研究（保育士等キャリアアップ研修・乳児保育分野）」（拡大）
・過年度「幼児教育実践研究（保育士等キャリアアップ研修・幼児教育分野）」（拡大）

令和９年度以降にＹサポ認定を検討されている方で、園内研修リーダーフォローアップ研修が未修了の方は、「令和８年度　園内研修リーダーフォローアップ研修」の受講をご検討ください（開催要項は４月下旬公開予定）。

＊ 横浜市主催であっても、オンデマンド方式で実施した「保育士等キャリアアップ研修・乳児保育分野／幼児教育分野」は、Ｙサポ認定要件にはなりません。

以　上

令和９年度からの「Ｙサポ認定」の研修修了要件変更について

令和８年度	**令和９年度**

Ｙサポの認定を希望する職員

研修修了要件

- 園内研修リーダー育成研修
- 園内研修リーダーフォローアップ研修
- 乳児保育実践研究
- 幼児教育実践研究
- 園内研修リーダー育成研修
- 乳児保育実践研究
- 幼児教育実践研究
- 園内研修リーダーフォローアップ研修

要件Ⅰ	自園での園内研修、公開保育を自身が主となり実施した経験があること
要件Ⅱ	他施設の園内研修、公開保育等の支援を行う資質があると施設長が認めるもの

認　定